

ぼやあ樹だより

今月も、キャンペーンなどを掲載した広報誌「ぼやあ樹だより」をお届けいたします。
また、弊社ホームページでは各事業所のニュースなども掲載しておりますので、
ぜひ一読いただけますと幸いです。

ぼやあ樹 W キャンペーン開催中



今月がラストチャンス！どちらも今月が最後です。

要介護4・5および週4日以上泊まり
の方を限定とした

お泊り料金割引キャンペーン

を実施します！！



同封のちらしをぜひご覧ください。

2026年4月～9月にご利用開始となった方に限り、
宿泊費を特別割引価格でご案内いたします。

《ご利用条件》 ※①②いずれも該当

- ①要介護4または5の方
- ②週4日以上泊まり利用の方



生活保護受給者の方限定とした

生活保護料金割引キャンペーン

を実施します！！

同封のちらしをぜひご覧ください。

2026年7月～9月にご利用開始となった方に限り、
自費分（食費・宿泊費）を割引金額でご案内
いたします。



Movie&Instagram



ぼやあ樹ムービー
QRコードからぜひご覧ください！
ぼやあ樹 Instagram ▶



ぼやあ樹 もっと楽しく！ もっと元気に！

ぼやあ樹が、さらにパワーアップ！

寄せやオカリナ、バンジョーなどの演奏会をはじめ、
ハワイアンコンサートなど楽しいイベントを開催しています。
さらに、体操の先生をお招きして、長生き介護予防体操教室
も開催します。

音楽を楽しみ、身体を動かし、
笑顔になれる時間を通して、
いつまでも自分らしく元気に
過ごしていただけるよう、
さまざまな取り組み
を行っています。



オカリナコンサートの様子

移動パン屋さん 来訪予定！

ぼやあ樹江ヶ崎町に、
移動パン屋さんがやってきます！

ご利用者の生活の彩りや「自分で選
ぶ喜び」を通じた生活リハビリの一
環として、地域の移動パン屋さんを
お招きします。お買い物体験を
通じて、元気ある
時間をお届け
します。



介護サービスに困っている方や当キャンペーンにつきまして、
ご不明な点等がございましたら、
遠慮なく相談窓口までお問い合わせください。

相談窓口

☎: 045-620-5540

「希望をカタチに」 — Vol.7 —

代表取締役 石川 洋一



本コラムでは、「希望をカタチに」という理念が、
どのような出会いや想いから生まれてきたのかをお伝えしていきます。

「残される時間の中で、生きるということ」

現場で出会う人生は、時にあまりにも過酷で、言葉にしきれない現実を突きつけてきます。
今回出会ったのは、小さなお子さんをご主人を残し、末期がんで最期の時間を過ごされた一人の女性の
ケースでした。診断を受けた時から、限られた時間であることは明らかでした。

「どうして自分が」
「まだこの子は小さいのに」
その言葉の奥には、計り知れない憤りと、受け入れきれない現実がありました。
お子さんへの想いは、何よりも強いものでした。

成長を見届けたい。 一緒に過ごしたい。 抱きしめていたい。

当たり前が続くはずだった未来が、突然断ち切られるという現実。
そこには、深い悲しみと同時に、「残してしまうこと」への強い申し訳なさがありました。

感情は、日々大きく揺れ動きます。
穏やかに過ごせる時間あれば、怒りや絶望に押し潰されそうになる瞬間もある。
「ちゃんと向き合わなきゃいけないのに、向き合えない」
そうこぼす姿は、とても人間らしく、そして切実でした。
そのかたわらには、常にご主人がいました。
言葉にならない想いを受け止めながら、日々のケアを続ける。
簡単なことではありません。
葛藤し、迷い、それでも離れずに支え続けるその姿は、他者には計り知れないものでした。

けれど、その時間の中で、確かに変わっていくものがありました。
夫婦として、家族としてのあり方。これまでとは違う形で、お互いを必要とし、支え合う関係。
そこには、静かではあるけれど、確かな“成長”がありました。

最期の場所として選ばれたのは、自宅でした。
慣れ親しんだ空間の中で、家族に囲まれて過ごす時間。
特別なことは何もない、けれどかけがえのない日常。
その中で迎えた最期は、とても静かで、あたたかなものでした。

私たちは、このケースを通して深く考えさせられました。
人は、どれほど過酷な状況の中でも、誰かを想い、関係の中で生き続けるということ。
そして——
限られた時間であっても、その人らしく生きることは、決して失われるものではないということ。
残される側にも、旅立つ側にも、それぞれの「生きる」がある。
ばやあ樹はこれからも、その一つひとつの時間に寄り添いながら、
その人と家族にとっての最善の形を、共に考え続けていきます。



次回もまた、新たな「希望をカタチに」の物語をお届けいたします。